

府県支庁名 滋賀県

気 象 災 害 報 告

1965年(昭和40年)
担当官署名: 彦根地方気象台

通年番号	期日・期間	災害発生日	気象現象名	気象災害名	発生地域名	総観気象の状況
01 (災害報告)	1965年 9月13日～9月18日	不明	大雨 強風	洪水害 浸水害 強風害 山がけ崩れ害 強雨害		台風 停滞前線

気 象 観 測 値				被 害 状 況											
観測項目		観測値	起時・期間	観測地点		死者・行方不明者	3 人	道路損壊	か所						
最大風向・風速		北西 33.0m/s	9月17日	伊吹山		負傷者	19 人	橋の流失	か所						
最大瞬間風向・風速		北西 32.0m/s	9月17日	彦根		被災者	人	鉄軌道被害	か所						
期間降水量・平年比		443.9mm	9月13日～9月18日	伊吹山		住家	63 棟	山崖崩れ・地滑り	か所						
最大日降水量		193.9mm	9月14日	伊吹山			7415 棟	堤防決壊	か所						
最大1時間降水量		57.4mm	9月14日	伊吹山			1662 棟	通信施設被害	回線						
最大10分間降水量		23.8mm	9月14日	伊吹山			12282 棟	木材流失	m ³						
						耕地	流失・埋没	ha	山林焼失	ha					
							冠水	ha	船舶被害	隻					
						農業被害		ha		か所		421125 万円			
						水産業被害		隻		9050 万円		m ³ ha			
												か所 59844 万円			
						交通	陸上								
							海上								
							航空								
						電力・水道被害									
						被害資料の入手先		滋賀県災害誌							
						報告刊行物									
						備 考 ・ そ の 他						気 象 及 び 災 害 の 概 況			
						県は災害対策本部を設置した。 4市町に災害救助法を適用した。 被害総額約103億円						台風第24号・前線			
												気象状況 台風第24号が17日18時過ぎ潮岬東方をかすめて熊野灘に進み、21時志摩半島に上陸、中部地方を斜断して、関東・東北地方を経て北海道東方洋上に進んだ。滋賀県では、13日夜から前線による雨が降り出し、18日まで断続的に雨が降り、鈴鹿・比良山系で500mm～700mmの大雨となった。 被害状況 前線による降雨で河川が増水しているところへの台風による降雨で、17日23時頃には各地の河川で堤防が決壊・破損した。また、家屋の全半壊や田畑の流埋没・冠水などによる農作物にも被害が出た。			